

【1997 年 1 月 28 日】平成 9 年度における拠出金関係政令の制定について（答申）  
老人保健福祉審議会（第 62 回）

平成 9 年 1 月 28 日

厚生大臣 小泉 純一郎殿

老人保健福祉審議会  
会長 鳥居泰彦

拠出金関係政令の制定について(答申書)

平成 9 年 1 月 13 日厚生省発老第 2 号をもって諮問のあった標記のうち、諮問書別添中 1、3 及び 4 の各政令の制定については、諮問のとおりとすることについて了承する。  
諮問書別添中 2 の老人加入率の上限割合を定める政令の制定については、老人医療費拠出金の算定方法の見直し措置が講じられなかった現段階における措置としてはやむを得ない。本件に関しては、医療保険制度全体の運営状況を勘案して、慎重かつ十分な審議が行われるべきであるとの意見があった。

なお、老人医療費拠出金算定方法の見直しについては、国民健康保険法等の一部を改正する法律(平成 7 年法律第 53 号)附則第 4 条の趣旨を踏まえ、平成 9 年度中に所要の措置が講じられることが必要であり、真摯な対応を求める。